

キャラクター名
椿姫宮 冷花

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン モルフェウス		ワークス	傭兵	カヴァー	お嬢様
	ブラックドッグ		年齢	24	性別	女
オプション	覚醒	感染	衝動	吸血	初期侵食率	41 %
出自	権力者の血統		経験	闘いの日々	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	1	0			2	行動値	13
感覚	2	0	3			5	(非装備時)	13
精神	3	0	0			3	戦闘移動	18
社会	2	0	0			2	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	3		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志		2	調達	4	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: 軍事	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
マルチウエボン+ヴァリアブルウエボン+コンセントレイト	射撃	5r+3	7	83		攻撃値+HP-1d10 対象ガード不可、カバー時にガード不可 ダイス・固定値デバフ無し 対象のドッジ40
マルチウエボン+コンセントレイト+フルリボルト+必中の弓	射撃	5r+23	7	41		
		0				
バドランバスター+フルリボルト+アンチリアライフル+必中の弓+フルリボルト	射撃	5r+22	7	89		攻撃値+HP-1d10 対象ガード不可、カバー時にガード不可 ダイス・固定値デバフ無し 対象のドッジ40

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
武器、防具	
レッドテンペスト	一般アイテム
ブルーリボルト(軽量化)	デモンズシード
アンチマテリアルライフル	ウエポンケース
小型ロケットランチャー	使用人
必中の弓(軽量化)	思い出の品
プリンカー	コネ: UGN幹部
	コネ: 黒須左京
エンブレム	
□草薙の剣	
クローズドガンファイター	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者: 必中の弓P		N		
S: 爺や	P 幸福感	N 不安		
REC: 黒須左京	P 誠意	N 脅威		
黒崎剛道	P 親近感	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ: ノイマン	3	2						
効果:	クリ-LV(下限7)							
マルチウエボン	4	3	メジャー					
効果:	2刀流 攻撃力-(5-LV)							
超軽量化	2	-						
効果:	LV個まで装備できない武器を装備できる 基本侵蝕+2							
ヴァリアブルウエボン	2	3+1	メジャー				L	
効果:	マルチウエボン+LV刀流(でもし)							
ブラックマーケット	2	-						
効果:	財産点+LV*10 基本侵蝕+2							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

代々続く 豪族、椿姫宮家の現当主
 椿姫宮家は古来より傭兵を生業としており、反社会勢力から大規模なオーヴァード組織まで顧客を選ばず幅広い仕事をこなしている。特にオーヴァード組織からは椿姫宮家の迅速で確実な仕事は高い評価を受けており、各組織から裏で物資や技術の支援を受けている。椿姫宮家はオーヴァードの人工的誕生や能力の進化に注力进行を注ぎ、最強の当主を誕生させようとしていた。ゼノスからウィルスの進化の名目で仕入れたレネゲイドビーイングの素体やレネゲイド感染した物品を神城のレネゲイド研究技術で解析し、UGNの複製技術やFHの研究機材を用いて人体への安定したウィルスの感染経路を確立する。実験体に一族の新生児を使用した研究は多数の犠牲を生み出した。先代当主が業を煮やして謎の老紳士の発明にすら頼ろうとしていた時、実験体の中で唯一の生存者が現れた。しかしその生存者は能力を発現させることができなかった。失敗作として廃棄処分とされた生存者は死の淵に能力を覚醒させた。そうして椿姫宮家現当主 椿姫宮冷花は本人が気づかぬうちにオーヴァードとして第二の生を受けた。

椿姫宮家では成人した当主へのプレゼントとして 当人の最も手に馴染む武器を授与するしきたりとなっている。その椿姫宮家で冷花の人生は武器と共にあった。赤子の時、どんなに泣き叫んでも拳銃を触ると途端に笑顔になり、初めて立った時はライフルを杖替わりに立ち、小学生時代には既にロケットランチャーを両手で持てる程にまで成長した。その武器の扱いを認められ、中学生の時に特例として「レッドテンペスト」と「ブルーリボルト」という2丁の銃を授与された。

冷花は成人後に家業を継ぎ、傭兵としてUGN、FH、ゼノスや ストレンジャーズ等、組織の善悪を問わず依頼を受けていた。数多の戦場を渡り歩いていくうちに、冷花の道は敵味方を問わずあらゆる者の血で染まった。死体が散乱し辺りが血に濡れた様子と、対照的に赤青2本のライフルを器用に扱い優雅に踊るように敵を屠る様を見た人は、その残忍さと ある種氣品に満ちた彼女を紅血の絨毯-レッドカーペットと呼んで恐れられた。